

令和7年度

第70回帯広地区吹奏楽コンクール 開催要項

(第70回北海道吹奏楽コンクール帯広地区大会)

※帯広地区小学生バンドフェスティバル「ステージ部門」 併催

1. 期 日

令和7年8月2日(土) I 中学生B、高校B、高校A(予定)
II 中学生C(予定)
8月3日(日) III 小学生、高校C(予定)
IV 中学生A、大学、職場一般(予定)
2. 会 場

帯広市民文化ホール 大ホール(帯広市西5条南11丁目48-2)
3. 主 催

帯広地区吹奏楽連盟・朝日新聞社
4. 後援(予定)

(一社)全日本吹奏楽連盟・北海道吹奏楽連盟・十勝教育局・帯広市・
帯広市教育委員会・北海道高等学校文化連盟十勝支部
5. 協賛依頼機関

帯広旭楽器商会・井関楽器・田代楽器・楽器工房AKI
*旅行会社(数社予定)
6. 審 査 員

(五十音順)
磯部 保彦氏(元東京フィルハーモニー交響楽団ホルン奏者 洗足学園音楽大学講師)
大隅 雅人氏(札幌大谷大学教授 トランペット奏者)
白子 正樹氏(札幌交響楽団 副首席クラリネット奏者)
中野 國韻氏(釧路地区吹奏楽連盟 会長)
山田恵美子氏(元神奈川フィルハーモニー管弦楽団 首席フルート奏者)
山本真理子氏(聖徳大学名誉教授 打楽器奏者)
若狭 和良氏(エリザベト音楽大学教授 トロンボーン奏者)
7. 審 査

帯広地区審査方法
北海道吹奏楽コンクール実施規定・審査内規に基づき、細部については、帯広地区吹奏
楽コンクール審査内規による。
8. 出 場

①出場団体は帯広地区吹奏楽連盟に出場申込書を提出する。
A編成(中学50名以内、高校55名以内) 大学の部(55名以内)
B編成(中学・高校=35名以内) 大学小編成の部(35名以内)
C編成(中学・高校=25名以内) 職場・一般の部(65名以内)
小学生(出場人数は自由とする) 職場・一般小編成の部(35名以内)

②出場する団体は、全日本吹奏楽連盟・北海道吹奏楽連盟・帯広地区吹奏楽連盟の令和7
年度の加盟費を納入し、かつコンクール参加料を地区連盟に納付するものとする。

③出場団体参加料は次のとおりとする。
A編成 15,000円 大学の部 15,000円
B編成 12,000円 大学的小编成の部 12,000円
C編成 9,000円 職場・一般の部 15,000円
小学生 9,000円 職場・一般的小编成の部 12,000円
※学校における合同バンドでの出場については、申し込み前に事務局に連絡ください。
9. 入 賞

①出場団体には、審査結果を基に、各部門の各編成それぞれに『金・銀・銅』の各賞を
授与する。
②各部門の各編成の最優秀団体を、北海道吹奏楽コンクールに地区代表として推薦する。
地区代表団体は、金賞の中から推薦する。
北海道吹奏楽コンクールへの推薦団体数
A編成・大学の部・職場一般の部は3団体以上=2団体、
B編成は7団体以上=2団体、C編成は9団体以上=2団体、
小学生・大学的小编成・職場一般的小编成の部は6団体以上=2団体 を北海道大会に推
薦できる。
※以下、倍数毎に1団体加算するものとする。ただし、中学生・高等学校A編成は
出場団体数にかかわらず2団体は推薦することができる。
③出場団体には、賞状を授与する。

10. 演奏曲目 ①A編成、大学、職場・一般の各部門の演奏曲目は全日本吹奏楽コンクールに準じ、課題曲・自由曲の2曲とし、演奏時間は合計12分以内とする。なお、課題曲は次のⅠ～Ⅳのうち、一曲を演奏する。

Ⅰ. 祝い唄と踊り唄による幻想曲 (第34回朝日作曲賞受賞作品)	杉山 義隆 作曲
Ⅱ. ステップ、スキップ、ノンストップ (順次進行によるカプリッチョ) (2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)	後藤 洋 作曲
Ⅲ. マーチ「メモリーズ・リフレイン」	伊藤 士恩 作曲
Ⅳ. R h a p s o d y ～ E c l i p s e (2025年度全日本吹奏楽連盟委嘱作品)	大島ミチル 作曲

- ②B編成は自由曲のみとし、演奏時間は7分以内とする。
 ③C編成は自由曲のみとし、演奏時間は6分以内とする。
 ④小学生は自由曲のみとし、演奏時間は6分以内とする。
 ⑤大学・職場一般の小編成は自由曲のみとし、演奏時間は7分以内とする。

11. 北海道吹奏楽コンクール
- | | | |
|----------|----------------------|---------------------|
| 8月28日(木) | 札幌コンサートホールKitara大ホール | 高校C・高校A |
| 29日(金) | 〃 | 中学C・中学B |
| 30日(土) | 〃 | 高校B・大学小・中学A |
| 31日(日) | 〃 | 小学・職場一般小
大学・職場一般 |

12. 申し込み ①6月25日(水)16時まで に事務局へメールで申し込み、帯広地区吹奏楽コンクール代表者会議にて、印刷押印したものを2部提出と(1部はコピー可)参加料を納めること。
 ②不参加の団体は、「不参加届」を期日までにメールすること。
 ③代表者会議は7月5日(土)14時00分から「共栄コミュニティセンター(音更町木野西通17丁目1番地)」にて行う。※13時30分から受付開始
 ④連盟チャイム又はピアノを使用する団体は、「連盟チャイム・ピアノ使用届」に記入の上、代表者会議の受付時に提出すること。

13. 入場料 ①入場料
- | | |
|----------|---------|
| 8月2日(土)Ⅰ | 1,000 円 |
| Ⅱ | 1,000 円 |
| 8月3日(日)Ⅲ | 1,000 円 |
| Ⅳ | 1,000 円 |
- ※全部門において未就学児の入場はできません
- ②プログラム 1部 500 円

14. 確認事項 ①舞台での出演団体の交替は暗転で行う。
 入場に要する時間は A編成、大学の部、職場・一般の部＝3分
 B編成、小編成＝3分
 C編成＝3分
 小学生＝3分以内 とする。
 (時間内でセットするようお願いします)
 ②指揮者は演奏者と同時に出て指揮台の横で待機する。
 ③明転したら指揮者のみ礼をする。
 ④演奏終了後は、団員は起立し指揮者のみ礼をする。
 ⑤舞台でのチューニング等一切の音出しを禁止する。
 ⑥ピアノ以外の楽器は各団体で用意すること。(ピアノは下手側とする)
 ※C編成ではピアノを使用しなくてもステージ上から下げない。
 ⑦搬入から演奏、搬出まで、進行表と動線に基づき進行する。
 ⑧出演者の座席は、ホール3・4階を使用する。

15. 注 意 事 項
- ①楽器ケース等各団体の所持品は、係員の指示に従うと同時に、各団体の責任において保管すること。（万が一事故のあった場合でも連盟で責任を負うものではない）
 - ②チューニング室以外では絶対に音を出さないこと。
 - ③ホール内・チューニング室・楽屋廊下での飲食は禁止とする。
 - ④令和6年度から各種タブレット等のアプリケーションを用いた「電子楽譜」の使用は禁止です。上位大会である全日本吹奏楽コンクール、北海道吹奏楽コンクールでも禁止となっています。
16. そ の 他
- ①出場順は、部門編成ごと代表者会議にて抽選で決定する。代表者会議には必ず出席のこと。
 - ②出場者のホール客席への入場は各部門（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ）で無料とし、出場者はリボンで確認する。
なお、指揮者を含む A 編成、大学の部、職場一般の部＝5 名
B 編成、大学小編成の部、職場一般的小编成の部＝4 名
C 編成＝3 名
小学生＝5 名の入場料は無料とする。
他の演奏者の入場は、入場料 1,000 円を必要とする。
 - ③本大会は、
Ⅰ（1 日目午前の部）
Ⅱ（1 日目午後の部）
Ⅲ（2 日目午前の部）
Ⅳ（2 日目午後の部）に分けて開催する。
従って1 日目と2 日目ともに昼に一度会場を閉鎖する。
 - ④プログラムは出場者数の他に
A 編成、大学の部、職場一般の部＝5 部
B 編成、大学的小编成の部、職場一般的小编成の部＝4 部
C 編成＝3 部
小学生＝5 部 を無料で配布する。
 - ⑤小学生の部で出場を希望する団体は、申し込みの他に「出場意向確認書（返信票）」を、申し込み時に事務局までメールで送信すること。

◎北海道吹奏楽コンクール中高 A 編成、大学の部、職場一般の部は、全日本吹奏楽コンクールの北海道支部大会である
◎北海道吹奏楽コンクール小学生、中学生 B C、高校 B C 編成の部については、エントリー方式において東日本学校吹奏楽大会の予選を兼ねる。申し込み時にエントリーの有無を明記すること。

【お問い合わせ】

帯広地区吹奏楽連盟 事務局

〒080-0010 帯広市大通南24丁目14番地1（株式会社ベネフィット内）

TEL.0155-66-5511 FAX.0155-65-4600 事務局長 藤岡 剛